

沿岸養殖通報(第3報)

【種がき 平成22年7月23日】

宮城県水産技術総合センター 東部地方振興事務所水産漁政部
宮城県漁協各支所青年部・研究会

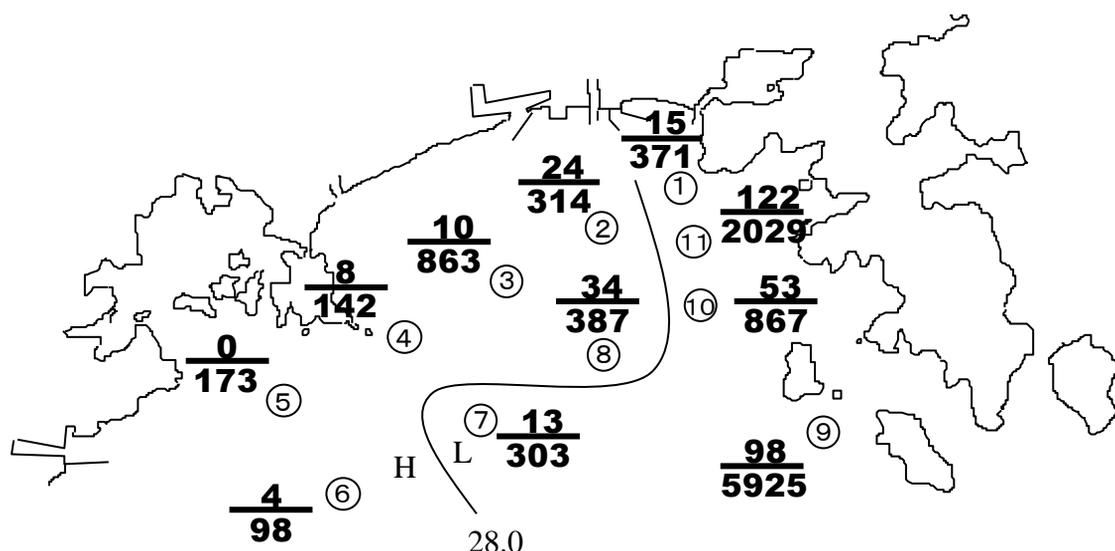
本日、種がき浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。また、試験連への付着状況と熟度調査の結果をお知らせします。

[概況]

1. 石巻湾の表面水温は27.6~28.9℃、比重は18.0~22.0でした。
2. 殻長250μmを超える大型幼生が、牡鹿半島西側の各地点で15~122個/100L観察されています。
3. 熟度調査の結果では、調査したいずれの調査点でも、高い熟度指数を示しており、成熟または再成熟が進んでいると考えられます。
4. 研究会の調査では、一部の漁場で殻長250μm以上の大型幼生が10個/100L以上確認されました。また引き続き殻長150μm以下の小型幼生が数千個/100L観察された漁場もありました。
5. 佐須浜のセンター試験連には21~23日の間、原盤1枚1日あたり17.8~27.6個の付着が確認されました。

H22 7月23日 8:49~11:13 晴れ

調査点	表層水温(°C)	比重(σ 15)	透明度(m)	サイズ(μ m)別幼生数(個/100L)					合計
				<100	100~150	150~200	200~250	250<	
1	27.6	20.3	3.0	16	149	135	56	15	371
2	28.5	18.0	4.0	6	110	117	57	24	314
3	28.2	20.5	5.0	15	444	355	39	10	863
4	28.6	19.1	2.0	18	64	38	14	8	142
5	28.6	20.1	3.0	23	124	25	1	0	173
6	28.9	20.7	2.0	9	53	23	9	4	98
7	27.6	20.3	3.0	9	127	126	28	13	303
8	28.2	22.0	4.0	7	172	115	59	34	387
9	27.7	21.9	5.0	148	3,085	1,609	355	98	5,295
10	27.8	21.9	4.0	23	376	293	122	53	867
11	27.8	21.4	4.0	21	858	792	236	122	2,029



上段:付着期(250μm以上)幼生数、下段:全幼生数

▼研究会による調査結果

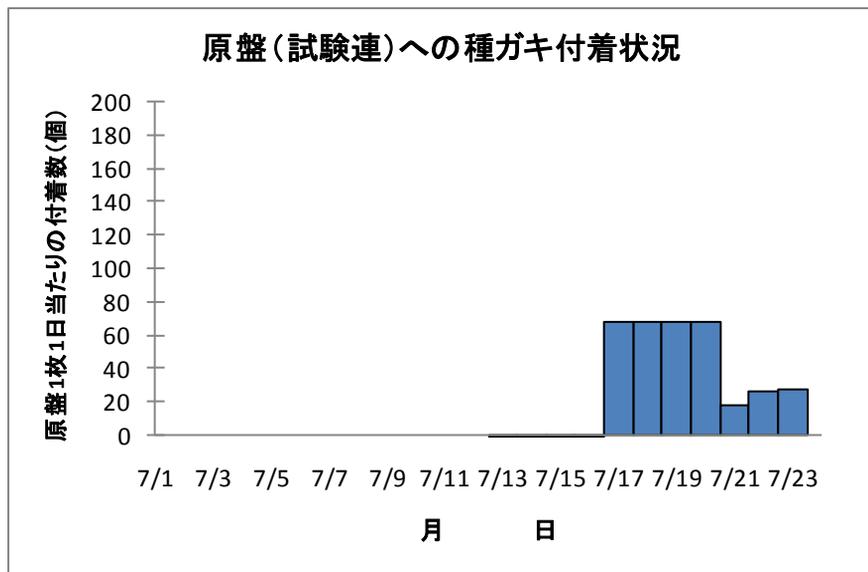
観測研究会	調査点	月日	水温(°C)	比重(σ 15)	サイズ(μ m)別幼生数(個/100L)					
					<100	100~150	150~200	200~250	>250	合計
石巻東部	焼山沖	7月22日	26		2,000	20	10	2	0	2,032
	君ヶ根		27		2,000	10	10	0	0	2,020
	君ヶ根沖		26		2,000	30	10	2	0	2,042
	富貴浦前		27		200	10	1	2	0	213
	鹿立前		27		200	1	0	0	0	201
荻浜	1列目	7月22日	23.0		1,500		30	10	0	1,540
	5列目		25.0		3,500		5	0	0	3,505
	列目		25.0		2,000		20	7	0	2,027
	桂島		25.0		400		5	0	0	405
桃浦	一段目	7月23日	25.0		1,000		62	17	3	1,082
	五段目		26.5		2,000		56	7	4	2,067
	十段目		26.5		500		106	36	10	652
	小物崎		26.5		2,000		156	71	23	2,250
	明神崎		28.0		1,000		500	88	11	1,599
石巻湾	松前	7月23日	23.0	24.0	100	10	5	1	1	117
	基幹澤		24.5	21.4	300	100	10	0	0	410
	尾崎		28.5	20.6	40	50	100	20	20	230
	生草		28.0	19.4	200	150	100	10	25	485
	新免4号(沖)		28.0	16.3	30	50	17	1	0	98
	新免4号(岸)		27.5	18.2	300	100	30	1	0	431
	長浜(東)		27.0	22.2	100	120	17	1	3	241
	長浜(西)		28.0	22.5	100	120	22	2	1	245
鳴瀬	椿山	7月22日	28.7	18.6	3	2	1	2	0	8
	中の浜		26.4	17.9	2	4	2	0	0	8
	津島		28.8	19.7	1	8	1	0	3	13
	石浜		27.3	22.3	24	16	24	15	18	97
	鐘島		26.2	20.9	21	10	3	3	0	37
浦戸東部	かじ山前	7月22日	29.5		1,344	135	17		0	1,496
	赤藻崎		27.4		896	315	24		0	1,235
	元屋敷		28.2		1,232	360	65		0	1,657
	舞島		28.0		672	180	99		0	951
松島	新ヶ所	7月22日	28.0		150					150
			26.5							
	前原		27.3		140					140
			25.6							

○研究会の調査結果

一部の漁場で殻長250μm以上の大型幼生が10個/100L以上確認されている。また、牡鹿半島周辺及び浦戸東部の地先では殻長150μm以下の小型幼生が数千個確認されている。

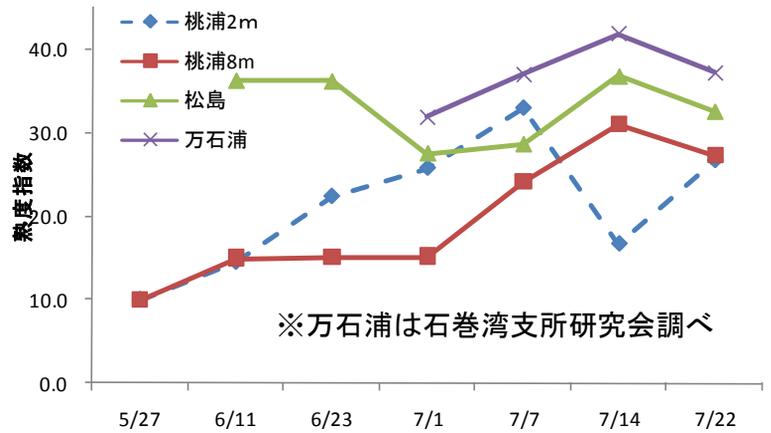
▼試験連への付着状況

○ 7月21, 22, 23日の、試験連への付着は原盤1枚1日あたり、それぞれ17. 8, 26. 2, 及び27. 6個であった。



▼熟度調査結果

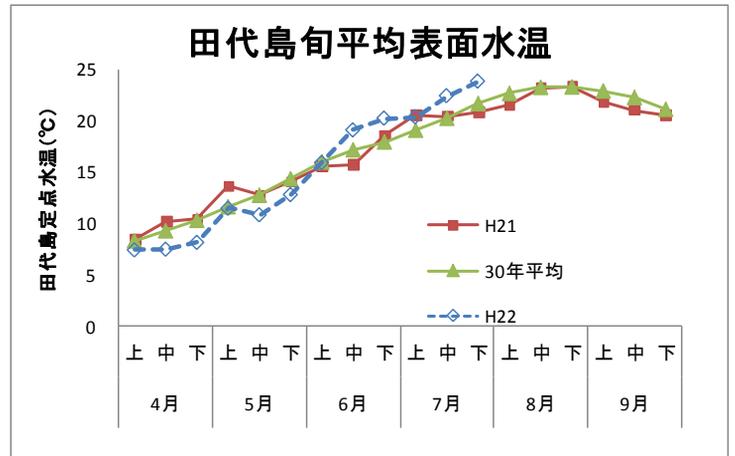
7月22日の調査では、桃浦2mのサンプルでは熟度指数が増加し、再成熟が見られた。桃浦8mのサンプルでは熟度指数はほぼ横ばいで産卵の痕跡も確認できなかった。松島、万石浦のサンプルでは熟度指数はほぼ横ばいながら一部の個体は産卵の痕跡が確認された。



▼水温の動向

○田代島定点の旬平均水温(表層)

6月上旬以降は平年より1~2℃高めで推移している。



▼東北地方の1ヶ月予報(7月23日仙台管区气象台発表)

<概況>向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。天気は数日の周期で変わるとでしょう。低気圧や気圧の谷の影響を受け、期間の中頃からはぐずつく時期もある見込みです。向こう1か月の気温は、高い確率が60%です。

週別の気温は、1週目は高い確率が70%、2週目は平年並または高い確率がともに40%です。

▼東北地方の3ヶ月予報(7月22日仙台管区气象台発表)

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。この期間の平均気温は、平年並または高い確率がともに40%です。降水量は、平年並または多い確率がともに40%です。

8月 天気は数日の周期で変わり、東北地方は平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

9月 天気は数日の周期で変わり、東北地方は平年に比べ晴れの日が多いでしょう。残暑が厳しい見込みです。気温は、高い確率が50%です。

10月 天気は数日の周期で変わり、東北地方は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

[連絡事項]

1. 牡鹿半島西側の調査点では大型幼生も多数観察されています。地先の幼生調査を強化して下さい。
2. 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産部までFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
3. 本通報の内容は当センターのホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>でもご覧になれます。
4. 次回の通報発行は7月26日(月)の予定です。